

豊橋技術科学大学 50周年記念イノベーション・commons整備計画コンペ 募集要項

主催

施設マネジメント戦略本部

50周年記念イノベーション・commons整備ワーキング

1. 目的

開学 50 周年を迎えるにあたり、学生、教職員、企業・地域の方々をはじめとする全てのステークホルダーが共創できる拠点「イノベーション・commons」の実現に向けて、中庭整備計画のデザインを募集します。

本学の中心的空間である中庭を、学内外の人々が自然に集い、学び合い、交流できる場として再構築し、活気と魅力あふれる空間とすることで、本学が目指す「イノベーション・commons」の実現につなげます。

また、本学の理念や魅力を内外に発信する“大学の顔”としての景観的価値を高め、地域に開かれたキャンパスづくりの中核とすることを目的とします。

2. コンセプト

「人が自然と集い、学びと交流が生まれる“大学の顔”となる中庭の整備」

上記のほか、本学のキャンパスマスタープラン 2022 も参考にしてください。

<https://www.tut.ac.jp/about/overview/charter/campus-master-plan.html>

3. 募集内容

完成図をイメージできるような具体的なデザインや図面を募集

4. 提案・設計条件

・整備目標（3つの柱）：

① 学際的な学びと共創の場の形成

- ・異なる系や立場を超えた対話・協働が促進される空間配置
- ・屋外授業やグループワーク、イベント等が行える多機能なスペース

② 大学の顔としての魅力と地域連携の強化

- ・来訪者や地域住民にとっても親しみやすく美しい景観の創出
- ・本学の特色や 50 周年記念を象徴するモニュメントやサイン計画
- ・季節感を感じる植栽や、温かみのあるランドスケープ
- ・地域のイベントや催事、展示等にも対応可能な公共性ある広場的空間

③ 快適な通行・滞留の確保

- ・傘を差さずに福利施設へアクセス出来る動線の確保
- ・雨天・強風・猛暑に配慮した日除け・風よけの整備
- ・夜間でも安心して歩ける照明と視認性のある動線計画
- ・学生や教職員が、学びの合間に心を整える時間を過ごせる空間の整備

- ・提案範囲：A 棟～F 棟あたりまでの全体計画と福利施設周辺のスポット計画
(別紙参照)

※別紙に示すスポット計画範囲は、おおよその位置を示した参考図であり、計画範囲を厳密に限定するものではありません。
実際の提案にあたっては、整備の趣旨を踏まえつつ、範囲を多少広げたり縮小したりすることも可能です。柔軟な発想でご検討ください。

・提案条件

- i) 既存樹木の保全・再生を基本としながら、植栽の整理と再配置を行う
- ii) 座ったりくつろいだり飲食できる場所を設ける
- iii) 木陰や簡易的な屋根等*で強い日差しを遮る工夫をする

※簡易的な屋根とは、恒久的な建築物ではなく、工作物や仮設的構造(例：木製・木属製のパーゴラ、膜構造、シェルター屋根等)を想定しています

- iv) 提案するストリートファニチャーは、人や環境に優しい地域の素材を積極的に用いる
- v) この地域特有である冬期の強風を考慮する
- vi) 夜間でも安心して通行できるよう配慮する
- vii) 原則、建築物の提案は行わない、ただし小規模(10 m²以内)な建築物、工作物等の提案は可とする
- viii) 各棟への動線を阻害するような提案は行わない
- ix) 地下に埋設されている共同溝に支障があるような提案は行わない
(必要な提案者には、共同溝配置図を提供します)

※上記の条件 i) ～ ix) は、提案の参考とするためのものであり、全ての条件を満たす必要はありません。本整備の目的や利用イメージに沿ったうえで、提案者の創意工夫による柔軟な提案を期待します。

・想定される利用イメージ

- ◇ ゼミや屋外でのディスカッションを行う開放的なテーブルスペース

- ✧ 学生が昼休みにランチを楽しむ木陰のベンチ
- ✧ 地域の方がイベントに訪れてくつろげる芝生のある広場
- ✧ 来学者が「写真を撮りたくなる」象徴的なスポット
- ✧ 空き時間に、ひとりでも友人とでも過ごせるくつろぎの空間

5. 参考資料

令和7年4月15日から5月23日までの期間で実施された「50周年に向けたキャンパス環境整備」についてのアンケート結果も参考に提案を行ってください。

↓ アンケート結果（Google ドライブ）

https://drive.google.com/file/d/1Useo_c6DEgxf1spv726DkKhJmWu5wTg9/view?usp=sharing

※上記 Google ドライブは、学内者限定となっています。学外の方はお手数ですが、下記9までお問合せください。

6. 応募者・応募資格

本学の学生・教職員及び卒業生

7. 応募要領

- ・ 作品提出期間：令和7年11月4日（火）～令和8年3月4日（水）
- ・ 作品の様式：i）～iii）の3点を必ず提出してください。

提出図書	記載内容等	部数
i) 提案書 ・ A3 用紙 ・ 片面横使い ・ 2 枚	提案書には次の内容を記載してください。 ・ 設計趣旨 (本要項「2. コンセプト」に照らし合わせて配慮した要旨) ・ 平面図 (縮尺自由) ・ 立面図 (縮尺自由) ・ パース、外観スケッチなど設計意図のわかるもの ※審査過程で応募者の匿名性を確保することから、提案書には応募者が特定できる事項等を記入しないでください	1 部
ii) 作品提出届	「様式 1」にて提出してください	1 部

iii) 電子データ	i) 提案書、ii) 作品提出届 ・電子データは、メールの添付ファイルにて提出してください。 ・データ形式は、次のとおりとしてください。 i) 提案書は PDF と JPEG の両方 データ容量は、それぞれ 10MB 以下としてください。 ii) 作品提出届は、PDF	1 部
------------	---	-----

8. 審査概要

・審査基準

本要項「2. コンセプト」を中心に、「4. 提案、設計条件」に基づき、総合的な観点から審査を行います。

・審査方法

審査は 2 段階選抜方式とします。審査委員会が審査を行い、最優秀作品 1 点、優秀作品 1 点を選定します。

ア) 一次審査

一次審査は匿名非公開で提案作品を審査し、入選案を 5 点程度選定します。

イ) 最終審査

最終審査は公開審査とし、提案者本人によるプレゼンテーション及び質疑応答（Web 参加も可）により、提案の内容と実現性等を審査し、入選案の中から最優秀作品 1 点、優秀作品 1 点を決定します。

（注意事項）

・1 次審査の提出物をもとにプレゼンすること。最終審査での追加提出は認めません。ただし、説明を補足するためのスライド制作は可とする。
発表時間は 10 分以内、質疑応答 5 分程度の予定。

プレゼンテーション及び審査日程及び審査会場は以下のとおり

日程：令和 8 年 3 月 17 日（火）14 時～17 時

会場：emCAMPUS1 階レンタルスペース「レストラン FOREST」

・表彰

最優秀賞（1 点） 賞状及び副賞

優秀賞（1 点） 賞状及び副賞

・審査委員会

委員長：若原昭浩学長

審査委員：若林亮氏（豊橋技術科学大学同窓会会長、株式会社日建設計 デザインフェロー）、黒野有一郎氏（一級建築士事務所建築クロノ代表）、浅野純一郎氏（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系教授）、上田敏史施設課長（豊橋技術科学大学施設課長）

・審査日程

令和 8 年 3 月に公開プレゼンテーションによる最終審査を実施し、審査終了後同日に結果発表を行います。

また、受賞者の名前を銘板等に掲示させていただく等の検討をしています。

9. 問い合わせ・応募作品提出先

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1

豊橋技術科学大学 施設課 施設マネジメント係

TEL：0532-44-6533

E-mail：design@office.tut.ac.jp

10. 応募にあたっての注意事項

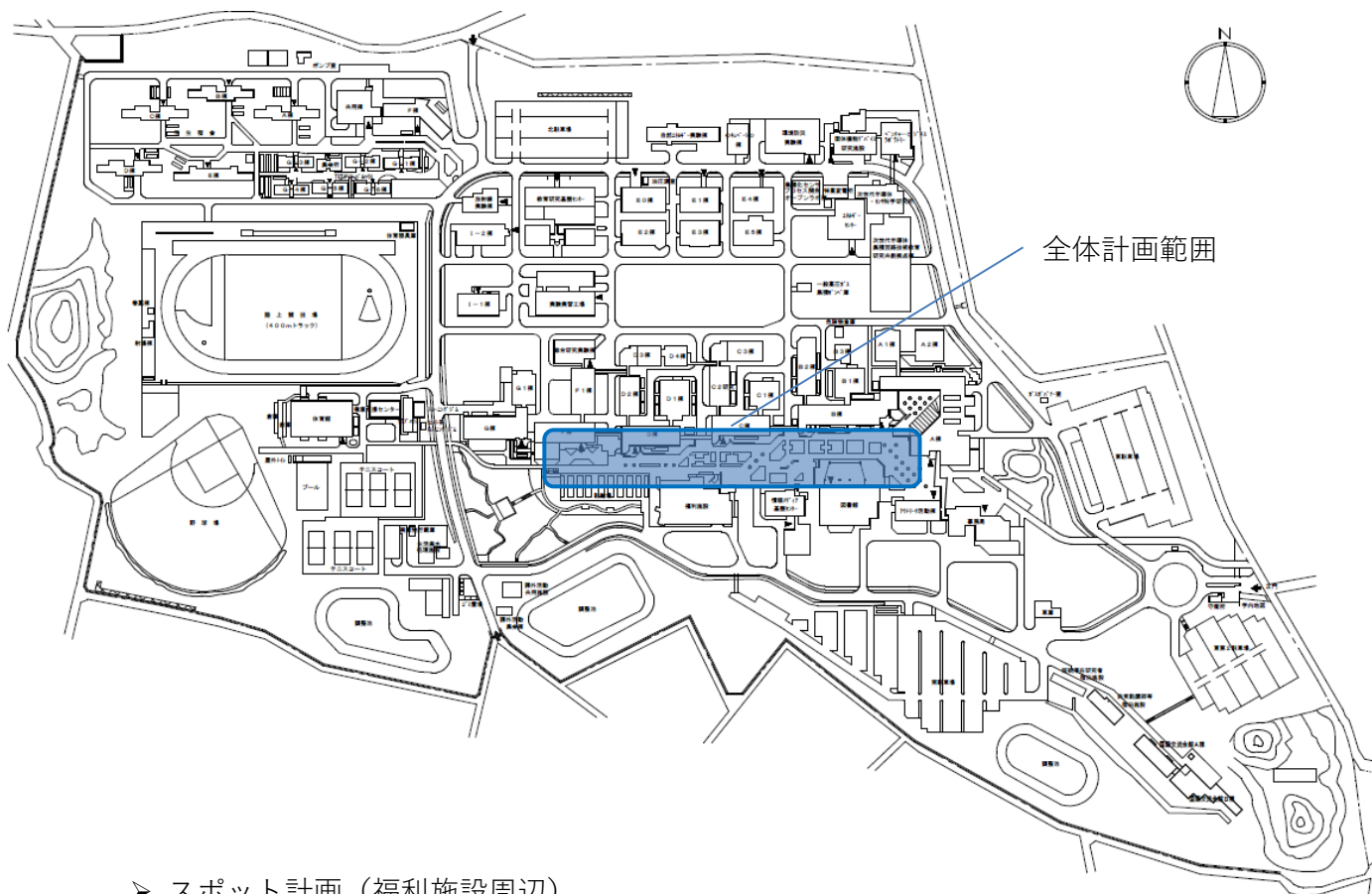
- ・応募作品は返却しませんので、ご了承ください。また、応募にかかる費用等は応募者をご負担ください。
- ・審査に関する質疑には応じかねますので、ご了承ください。
- ・入選作品及び入選作品発表に関する権利、及び発表に際して作成する制作物の著作権は、主催者に帰属するものとします。
- ・今後の社会情勢や財政事情の変化、その他不可抗力等により、事業計画の変更又は中止をする場合があります。この場合、本コンペの応募者（提案者）に対して主催者は一切の責任を負わないものとします。
- ・受賞作品は実施設計に向けての基本設計として扱われます。作品の内容は、必要に応じて専門家等の意見により、または予算等の都合により、変更を行うことがあります。
- ・受賞者（グループ）には、実施設計を進める際に意見交換やアイデア提供等の形で、可能な範囲でのご協力をお願いすることがあります。
- ・諸事情により、整備事業が複数年にわたる可能性があります。
- ・応募作品は選定に必要な範囲において複製することがあります。
- ・学内をご見学いただく際は、正門横の守衛所にて入構許可をお受けください。特に事前の申込みは不要で、いつでも見学いただけます。

以上

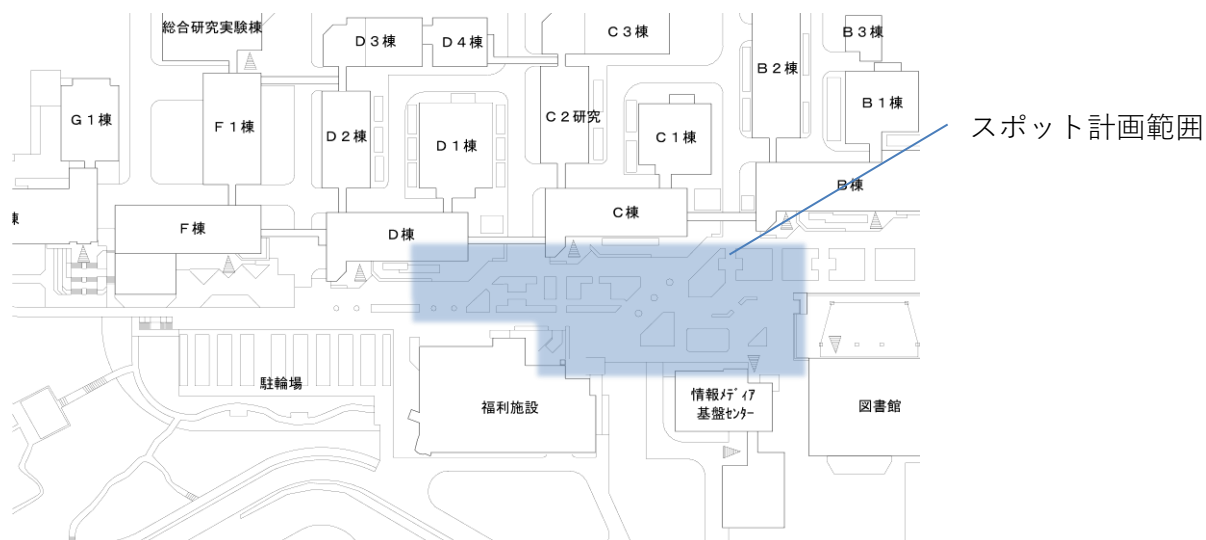
別紙（提案範囲）

➤ 中庭全体計画

※応募される方には、キャンパス全体配置図の CAD データ（JW-CAD）を提供しますので、上記 9 までご連絡ください



➤ スポット計画（福利施設周辺）



※スポット計画範囲は、おおよその位置を示した参考図であり、計画範囲を厳密に限定するものではありません。実際の提案にあたっては、整備の趣旨を踏まえつつ、範囲を多少広げたり縮小したりすることも可能です。柔軟な発想でご検討ください。

様式 1

豊橋技術科学大学
50 周年記念イノベーション・commons整備計画コンペ
作品提出届

主催者 様

令和 年 月 日

豊橋技術科学大学 50 周年記念イノベーション・commons整備計画コンペ募集要
項に基づき、提案作品を提出します。

代表者氏名	
(グループ名)	
(グループ全員の氏名)	
所属・会社名等	
学年 (在校生の場合)	
代表者の連絡先	電話 E-mail

記入例

様式 1

豊橋技術科学大学
50 周年記念イノベーション・commons整備計画コンペ
作品提出届

主催者 様

令和 7 年 11 月 28 日

豊橋技術科学大学 50 周年記念イノベーション・commons整備計画コンペ募集要
項に基づき、提案作品を提出します。

代表者氏名	天伯太郎
(グループ名)	チーム TUT
(グループ全員の氏名)	豊橋花子、愛知県太郎、吉田さくら、のんほい次郎
所属・会社名等	5 系
学年 (在校生の場合)	B4
代表者の連絡先	電話 〇〇-×××-〇〇〇〇 E-mail △△@□□□